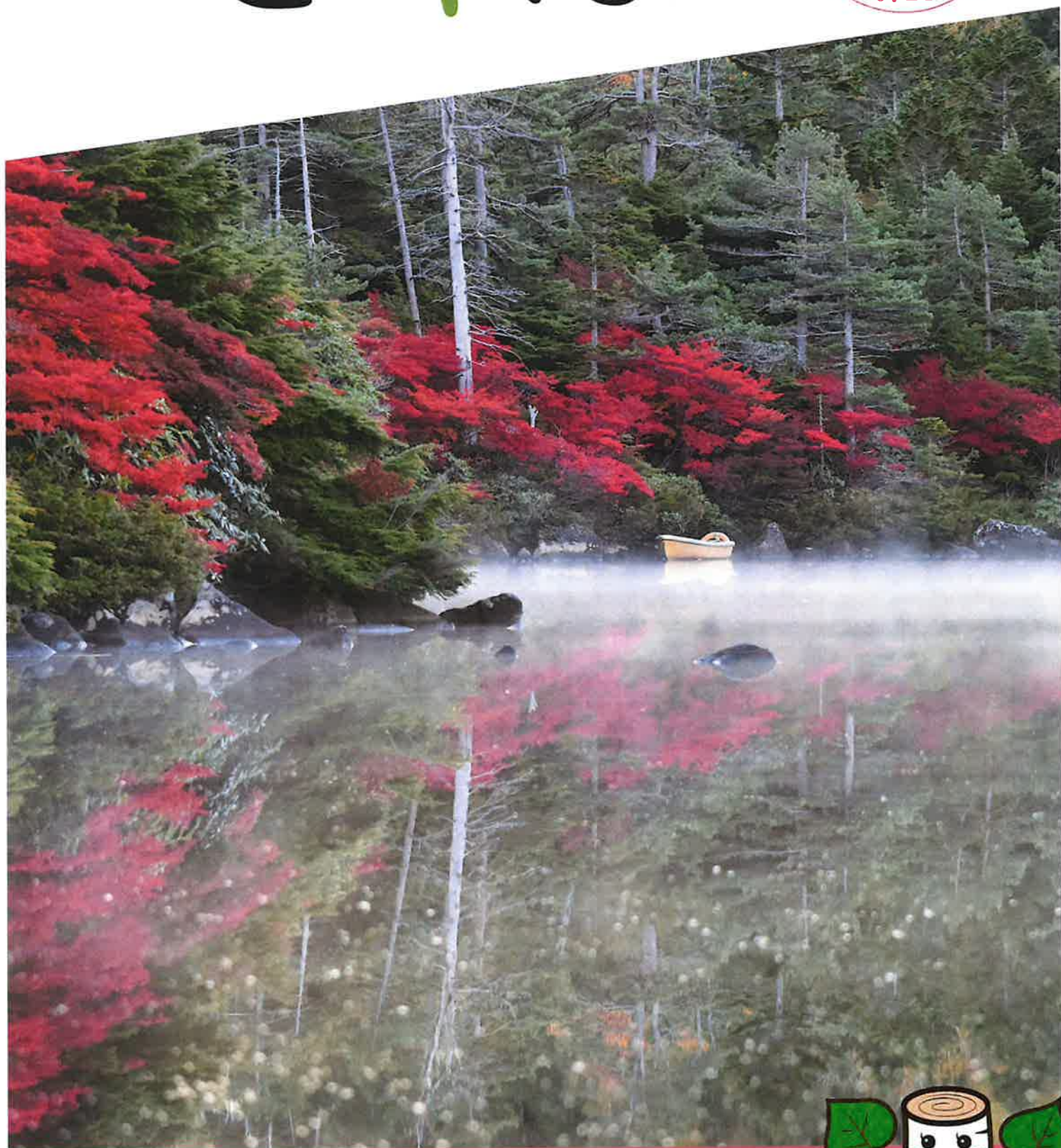


広報

さくほ

2026
No. 240
9.24



「秋の始まり」 提供：写友会 有井寿美男

●主な記事

特集① 空き家の活用について	2～3p
特集② 秋の粗大ごみ回収について	4～5p
館報さくほ	24～31p



しんやいざも



空き家「資産」を「活用」へ



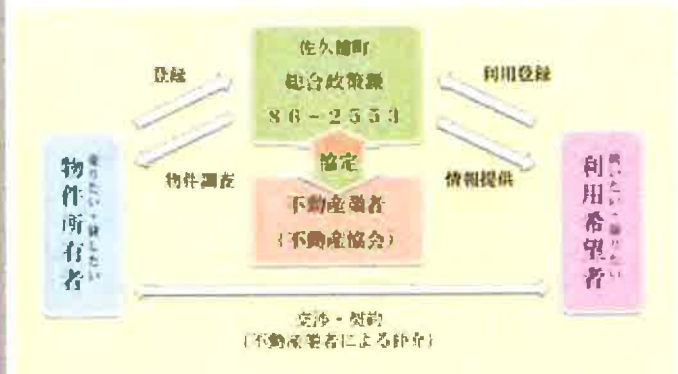
住まなくなった家を「空き家・空き地バンク」へ登録し、活用しませんか？

佐久穂町「空き家・空き地バンク制度」

空き家・空き地を売りたい、または貸したい所有者と、佐久穂町での暮らしを考えている利用希望者との橋渡しを行う制度です。空き家・空き地の利活用及び佐久穂町への移住・定住を支援しています。

空き家を将来的に使用する予定がない場合には、早めに今後の活用や処分を検討することでより良い状態で次の方へ引き継ぐことができます。空き家の今後についてご家族が集まる機会に一度話し合ってみてはいかがでしょうか。

佐久穂町空き家・空き地バンク



登録すると利用できる補助金があります

事業名	主な内容	補助率・上限	対象条件
①空き家整備事業	家財道具の処分や、屋内・屋外の清掃等にかかる経費	対象経費の1/2 上限20万円	空き家バンクに登録
②空き家改修事業	屋根や外壁、水回り、内装、下水道接続などのリフォームにかかる経費	対象経費の1/2 上限50万円	空き家バンクに登録 ※
③空き家解体事業	年間を通じて居住されていない空き家の解体にかかる経費	対象経費の1/2 上限50万円	空き地バンクに登録

※②空き家改修事業は、空き家バンクに登録していなくても、空き家の売買や賃貸（賃貸は所有者の承諾書が必要）の確認ができれば対象となります。売買または賃貸契約締結日から2年以内の申請に限りです。

※解体後に住宅を新築する場合は、住宅用地取得・住宅解体・住宅新築助成金(建設課)がありますのでご確認ください。

！ご利用前にご確認ください

利用する住宅1棟につき、各事業1回のみ申請・利用が可能です。その他の利用条件は、佐久穂町空き家対策事業補助金交付要綱をご確認いただくか、総合政策課政策推進係へお問合わせください。

【注意事項】町では空き家・空き地バンクに登録された情報を発信しますが、交渉や契約などの仲介行為は行いません。仲介は町と業務提携している不動産協会（長野県宅地建物取引業協会または全日本不動産協会のいずれかを申込み時に選択）に依頼します。媒介に係る仲介手数料が発生します。





管理が出来ない「空き家」を生まないために

佐久穂町『おうちタイムレスプロジェクト』



✓ 空き家は「放置しない」が大切です

空き家を放置すると、所有者だけの問題ではなく、周辺で生活している方にも問題が生じるおそれがあります。空き家であっても建物や敷地（草木や擁壁、門塀などを含む）の適切な維持管理に努めましょう。

CHECK 空き家の維持管理のためのセルフチェック

☐ 月に1回程度の換気と清掃	空気を入れ替えて湿気やカビの繁殖を予防 片付け、清掃により害虫の繁殖を予防
☐ 全ての水栓を開けての通水、冬場の凍結対策	給水管のサビ予防(冬場の凍結対策も必要)、排水トラップ 水枯れによる悪臭や害虫侵入予防
☐ 天井・壁・床の雨漏り・水漏れを確認	シミや汚損を早期に発見し、修繕することで建物を支 える構造部の劣化が進行するのを予防
☐ 庭木の手入れ・草刈り	隣地や道路への越境防止、剪定で風や光を通すことで 病害虫を予防、敷地の見える化で防犯性も向上
☐ 台風・大雨・地震など災害後の点検	建物や敷地内の被害を早期発見し修繕することで劣化 予防(点検は必ず安全に留意して行ってください)

空き家の維持管理は居住していれば日常的に行われている内容です。

❗ 「もう住まないから大丈夫」ではありません

管理できていない空き家が原因で、近隣住民や通行人などに人的・物的被害を与えた場合、所有者や相続人が管理責任を問われ、損害賠償責任を負う可能性があります。

空き家等管理事業者登録・紹介制度

町では空き家を管理する管理事業者を登録・紹介しております。ご自身での管理が難しい方、遠方にお住まいで日常的に管理が出来ない方は空き家等管理事業者に相談することを検討してみてください。

主な業務内容：外観目視による見回り／家屋通風／水道通水／建物内・敷地の清掃／庭木剪定や除草など

登録番号・事業者名	所在地	電話番号	業務対象区域
① 嶋屋住設株式会社	佐久穂町大字宿岩389	0267-86-2078	佐久穂町全域
② 井出建設興業株式会社	佐久穂町大字海瀬267	0267-86-2222	佐久穂町全域

※詳しい管理業務内容や費用・契約については、直接事業者へご確認ください

お問合せ：総合政策課 政策推進係 ☎ 0267-86-2553



秋の粗大ごみ収集(有料)・小型家電収集(無料)のお知らせ

町では、ご家庭から出る粗大ごみや小型家電製品の収集を、以下の日程で行います。
対象となるもの・出し方・料金などをよくご確認のうえ、適切な方法でご協力をお願いします。

■収集日時・場所

日 時： 10月10日(土) 午前7時から午前10時まで
場 所： 生涯学習館「花の郷・茂来館」駐車場
問合せ先： 住民税務課 生活環境係 (☎ 0267-86-2552)

■粗大ごみの持ち込みの際の注意点

当日は、以下の点にご注意ください。

- ・粗大ごみの収集料金は、当日会場にて現金でお支払いください。
- ・家具類についている板ガラスは取り外してお持ちください。
- ・持ち込んだごみは、ご自身で車から降ろしてください。
- ・予約は不要ですが、混雑が予想されます。時間に余裕を持ってご来場ください。
- ・指定ごみ袋に入る5kg以内のごみは分別ルールに従って、収集日での各地区ステーション回収をご利用ください。

■小型家電の無料収集(当日会場)

役場庁舎、茂来館または八千穂福祉センターに常設されている「小型家電回収ボックス」の投入口(30cm×60cm)に入らないサイズの小型家電を対象に、当日会場にて無料で収集します。

※必ず電池や灯油などの中身を抜いてから出してください。

回収ボックス	対象物	対応方法
入らない物	石油ファンヒーター、電子レンジなど	当日会場で無料収集します。
入る物	ヘアドライヤー、電話機など	常設の回収ボックスをご利用ください。

■会場で回収できないもの

以下のものは、法律や処理体制の関係により、会場で回収することができません。

分類	具体例	対応方法
家電リサイクル対象品	テレビ、冷蔵庫、洗濯機、衣類乾燥機、エアコンなど	購入店または専門業者にご相談ください。 処分方法について こちらをご覧ください→ 
パソコン類	ノートパソコン、デスクトップパソコンなど	メーカーまたは販売店による回収をご利用ください。
建築廃材	石膏ボード、断熱材、ウレタン製発泡スチロールなど	産業廃棄物として処理業者へご依頼ください。
業務用(営業行為に伴う)ごみ	商売・事業活動に伴って出たごみ	町の受付対象外です。
大型タイヤ・バッテリー	大型車のタイヤ、バッテリー類	
陶磁器製の食器	皿、茶碗など	役場北側の常設ステーションをご利用ください。

■粗大ごみ収集対象品目と料金

品 目	単 価	品 目	単 価	品 目	単 価
トタン板等		スーツケース		ミシン(卓上以外)	
10kg 当たり	100円	木製滑り台		耕耘機	
10kg 未満	100円	自転車		農業機械	
小型木製家具類		子供用自転車		リヤカー	
タンス		乳母車		家庭用焼却炉	
木製机		ブランコ(鉄製)		風呂釜(浴槽)	
げた箱		米びつ		畳(1枚)	
本棚		金属製脚立	300円	サイドボード	
鏡台		スチール机		オルガン	1,000円
木製テーブル	300円	ガスレンジ		ベッド	
こたつ板		湯沸器		応接用椅子	
その他		ストーブ		流し台	
布団		小型金属器具類		洗面化粧台	
建具(障子)木製		普通車タイヤ		スプリング入りマットレス	
スキー板		ホイール無 1本		大型家具類	
ゴルフ用具		普通車タイヤ		大型家電製品	
チャイルドシート		ホイール付 1本	500円	大型金属器具類	
				ステレオセット	

※上記記載のもの以外で、当日排出予定の物が対象になるか確認したい場合は
生活環境係 ☎0267-86-2552) へお問合せください。

■粗大ごみに出す前に「リユース」をご検討ください

収集する粗大ごみのうち、約1割から2割はリユースが可能といわれています。

リユースは、特別な処理を加えずそのまま再利用するため、リサイクル(再資源化)に比べてより環境にやさしい取り組みです。

粗大ごみとして処分する際は料金が発生しますが、リユースは無料での引き取りや、買取りをしてもらえることもあるため、お財布にもうれしい取組です。

不要となったものを粗大ごみとして出す前に、知り合いに譲る・リユースショップを活用するなど、リユースできないか、ぜひご検討ください。

■よくあるご質問(FAQ)

Q. 石油ファンヒーターは無料で出せますか？

A. 小型家電として無料で収集します。灯油を完全に抜いてからお持ちください。

Q. 指定袋に入らない電気毛布や電気カーペット、木製スピーカーは無料ですか？

A. 布製部分や木製部分との分別が困難であるため、指定袋に入らないものは粗大ごみとして有料の収集になります。

Q. パソコンは出せますか？

A. 出せません。資源有効利用促進法に基づき、メーカー等での回収となります。

Q. 雨でも実施されますか？また、当日、荷物を降ろしてもらえますか？

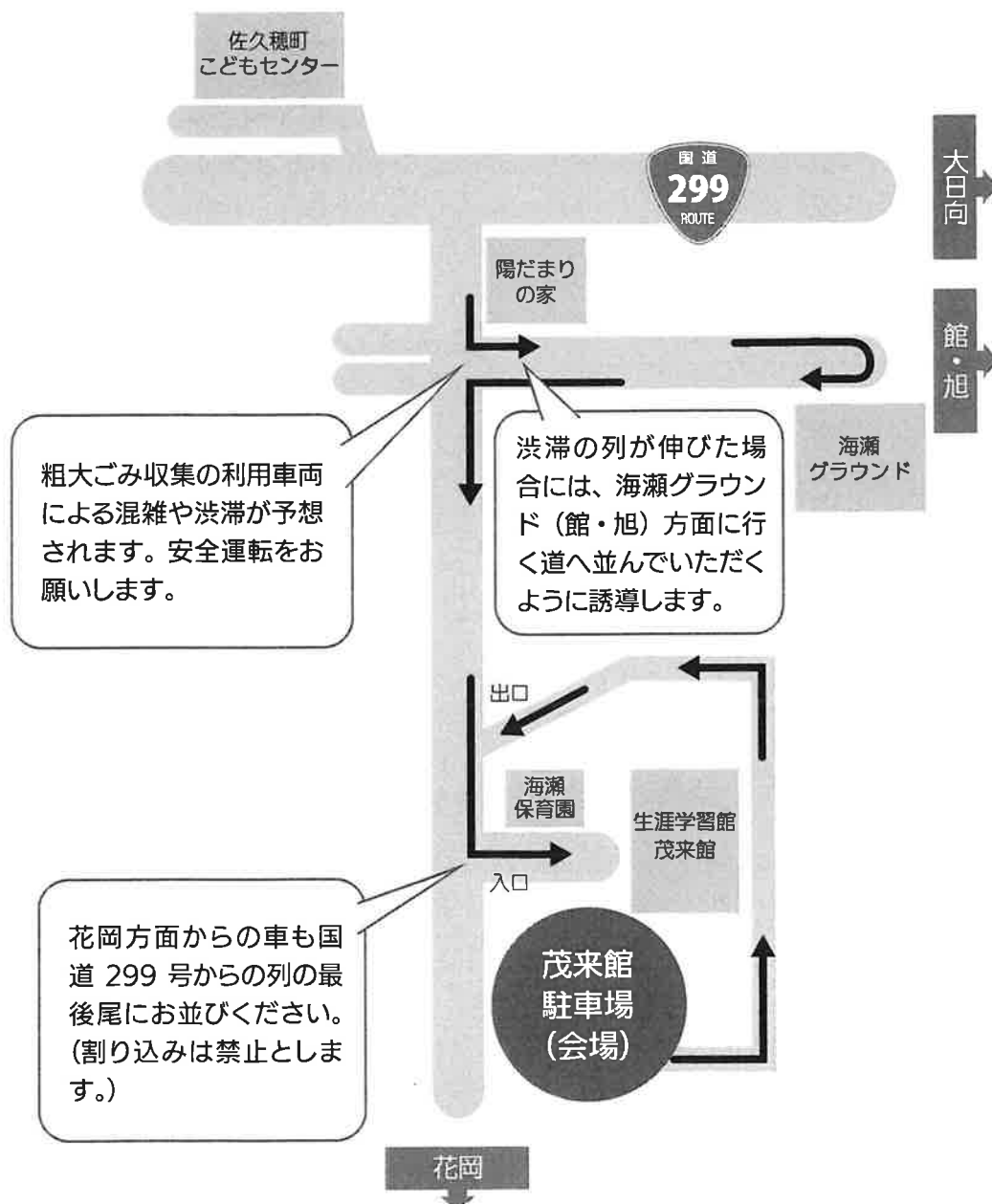
A. 雨天決行です。荒天時など特別な場合は、無線放送などでお知らせします。荷降ろしは、原則として、ご自身で行っていただきます。複数人でのご来場をおすすめします。

秋の粗大ごみ収集における 混雑時の車の流れについて



粗大ごみ収集時の、渋滞発生による国道等の混雑解消のため、海瀬グラウンド方面（館・旭方面）へ行く道へお並びいただくように誘導する場合があります。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、この道をお使いの皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、別の道をご利用いただくか、係員の指示にしたがって通行いただきますようお願いいたします。





キエーロで (消滅型生ごみ処理容器) 家庭の生ごみを減量化 その②



可燃ごみの多くを占める生ごみを減らすことは、ごみ袋代の節約と処理費用の削減につながります。
キエーロは電気を使わず、土の中の微生物の力で生ごみを分解・消滅させる生ごみ処理容器です。
広報さくほ 7月号 (No.238) の特集記事とあわせてご覧ください。

これがキエーロ！

通気スペース

風を通す隙間を設け、空気を取り込むことで、土の表面を乾かし、悪臭や虫の発生を防ぎます。



透明な屋根（フタ）

日光を透過する素材が使用され、内部の土を温めて微生物の働きを活発にします。

土に生息する微生物が生ごみを水と二酸化炭素に分解します。

維持費ゼロ

微生物の力で分解するため、維持費用はほとんどかかりません。

土が増えない

土は増えないため、処分の必要はありません。

臭い・虫も大丈夫

正しく使用すれば、臭いや虫は発生しません。

町内で実際に使用している方に キエーロの感想をお聞きしました。



ごみの量が格段に減りました

生ごみだけでなく、ペットの猫トイレの糞尿やペレット屑も入れ、時間がかかるものもありますが、ほとんどが分解されます。気になっていた生ごみやペレットのごみがなくなりました。



曾原地区在住 / 40代

佐久穂の冬でも使えます

佐久穂の厳しい冬も、土の発酵熱があるため凍らず、生ごみを投入できます。分解に時間はかかりますが、冬場も生ごみを捨てられるのはとてもありがたいです。

生ごみの処理が 快適になりました

使い始めて3ヶ月ほどですが、以前の生ごみの処理に比べて、とても快適になったと感じています。



高野町地区在住 / 70代

手間がかからず 気軽に使っています

生ゴミを土の中に入れて混ぜるだけなので、手間がかからず気軽に続けられています。
ゴミだったものが土の中で自然に分解され、土に戻ることでキエーロの良さだと実感しています。



臭いや虫が 気にならなくなりました

以前はコンポスターと可燃ゴミに出していたところ、臭いやコバエなどの虫が気になりましたが、キエーロを使い始めてから全く気にならなくなりました。

においが気にならず、 生ごみが分解できます

土の中に刻み込むように生ごみを入れ、土を被せるので匂いがほとんど気になりません。

・町の補助金は対象なの？

→製品として正式販売のキエーロは町補助金の対象です。（自作を除く）

補助条件がありますので、キエーロ対象の補助につきましては、まずは担当係にご相談ください。

町ホームページ補助金案内はこちら→



問合せ：住民税務課 生活環境係 ☎0267-86-2552

令和9年度 保育所入所受付のご案内

令和9年度の保育所入所受付を次の日程で行います。入所を予定される児童の保護者の方は、期日までに入所申込書及び必要書類を提出してください。申込書は、9月25日（金）から各保育所又は教育委員会こども課で配布します。また、町ホームページからもダウンロードできます。

なお、現在町内の保育所に通所しているご家庭には、園児を通じてご案内します。

佐久穂町の保育所



◆町立保育園（※6ヶ月児～受け入れ）

施設名	所在地	電話	開所時間	定員			
				0歳児	1歳児	2歳児	3歳以上児
栄保育園	高野町228	86-2186	7:30～19:00	9	16	18	107
海瀬保育園	海瀬2543-1	86-2187	7:30～19:00	6	12	12	70
八千穂保育園	畑660	88-2252	7:30～19:00	9	12	12	137

※祝日を除く土曜日、お盆休み、年末年始休み、年度末休みは希望登園になります。
希望登園は栄保育園で実施します。

◆地方裁量型認定こども園

施設名	所在地	電話	開所時間	定員	受け入れ年齢
ちいろばの杜	八郡2893	78-3919	7:40～18:40	10名	1歳児～

※ちいろばの杜入所希望者は、直接施設へお問い合わせください。
(ちいろばの杜ホームページ：<https://chiirabayachiho.wixsite.com>)

入所申込書の受付日程について(新規申込の方)

◆紙で申請の場合

- 入所申込書受付期間：令和8年10月16日(金)～令和8年10月23日(金)※土日を除く
- 受付時間：9:00～16:30
- 受付場所：佐久穂町役場こども課保育園係
※来庁日時を事前にご予約ください。



←予約フォームから来庁
日時をご入力ください。

◆オンライン申請の場合

- ～デジタル庁が提供するマイナポータルからオンライン申請が可能となりました～
- オンライン申請期間：令和8年10月1日(木)～令和8年10月23日(金)
※オンライン申請にあたっての留意事項を町ホームページへ掲載しています。
申請前に必ずご確認ください。

◆入所の決定について

上記の受付期間内に申請された方から入所調整を行います。ただし、各園の入所予定数を上回った場合は、希望に添えないことがありますのでご承知ください。

◆令和9年4月以降に年度途中で入所を予定している方

年度の途中から入所を予定している場合も今回の申請で必ず申請をしてください。受付期間後の申請の場合、保育所への入所ができないことがあります。

〈例〉

- ・育児休業等の期間が決まっており、年度途中で復職予定の方
- ・これから出産予定で、出産前後で保育園の入所を希望される方
- ・就労を予定されている方

広域入所について

保護者の勤務等の事情により、町内の保育所への通所が困難であり他市町村の保育所へ入所を希望される場合は、教育委員会こども課保育園係へ直接ご相談ください。

保育の認定について

保育所とは、以下のいずれかの事由に該当し、家庭で保育のできない保護者に代わって保育をする施設です。「下の子の育児に手がかかる」、「同年代の友達と遊ばせたい」、「集団生活に慣れさせるため」等の理由では利用することができません。

また、保護者が育児休業中の場合、原則として3歳未満児の利用はできません。

〈保育の必要な事由〉

次のいずれかに該当することが必要です。

- 就労（フルタイムのほか、パートタイム、夜間、居宅内の労働など）
※自営業、農業、内職等の方は「確定申告書の写し」や「開業届の写し」等その仕事に従事していることが分かる書類をご提出ください。
- 妊娠、出産
- 保護者の疾病、障がい
- 同居又は長期入院等している親族の介護・看護
- 災害復旧
- 求職活動中（起業準備中を含む）
- 就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）
- 虐待やDVのおそれがあること。
- 育児休業取得中に、特別な理由があり保育を利用している園児がいて、その園児がさらに継続利用が必要であること。
- その他、町長が特に認める状態にあること。

〈保育の必要量〉

保育を必要とする事由や保護者の状況に応じ、次のいずれかに区分されます。

①「保育標準時間認定」

→最長11時間保育

（町立保育園7:30～18:30）

（ちいろばの杜7:40～18:40）

②「保育短時間認定」

→最長8時間保育

（町立保育園8:00～16:00）

（ちいろばの杜7:40～15:40）

※認定区分を超えた保育は延長保育となります。

◆申請様式等、詳細につきましては町ホームページをご確認ください。

《問合せ》各保育所又は教育委員会こども課保育園係（☎0267-86-2340）

佐久穂町生活支援体制整備協議体 「ちょっと知って幸せプログラム」 広報ページ

ちょっと知って幸せニュース



＊子どもたちの「気づき」や「つながり」 ～小・中学校、保育園での福祉体験・交流の場より～

医療体験では、脈拍や血圧の測定、聴診器を用いた心音などの聴診を実施しました。生徒は自分の体と向き合い、指先で感じる生命の感覚や

佐久穂中学校の9年生を対象に、キャリア教育「佐久穂タイム」の一環として佐久穂町社会福祉協議会が医療・高齢者疑似体験を行いました。

佐久穂中学校『医療・
高齢者疑似体験』（5月29日）

佐久穂町の子どもたちは、様々な体験や地域の方との交流を通して、他者を想像したり学びを得たりしています。今回は、町内で行われた取り組みを紹介します。

「大きくなったら何になりたい？」「そんなふうに子どもに聞いたことはありますか。大人になるにつれて子どもの頃に思い描いた姿とは少し違う自分になっているのに気づくことがあります。家族や身近な人を見て「いつか自分もこんな大人になるのかな」と未来を想像した経験がある方もいると思います。

生々しい音に驚きつつ、自身が「生きている存在」であることを実感する機会となりました。

高齢者疑似体験では、視野や関節の動きが制限された状態で階段の上り下りに挑戦しました。動きづらさや階段への恐怖を体感しながらも「サポートがあれば過ごすことができました」という大切な気づきを得て



「関節が動きにくくても、手すりなどの器具や周囲の支援があれば、大変さや不安を解消できると思った。」

保育園 『夏祭り』での

緑内障疑似体験（7月半ば）

町内3園の保育園の夏祭りに、地域包括支援センターと佐久穂町社会福祉協議会でブースを出しました。緑内障の疑似体験をしながらの釣りゲーム。園児は、紙製のめがねの直径1センチほどの穴から見て、生きものや宝物、妖怪が描かれた「おたのしみカード」を釣りました。

視野が狭くなると、目の前のものが見えにくくなったり距離感がつかみにくくなります。見えにくい中でのチャレンジは、釣れた喜びが大きかったようで、「やったー！」と飛び跳ねて笑顔の子どももいました。歳を重ねて変化する「身体がちがいを」を知る初めての一步になれば、と体験の場を行っています。



佐久穂小学校

『福祉体験クラブ』(7月16日)

佐久穂小学校では、年4回、4年生から6年生を対象にしたクラブ活動があります。地域の方から教わったり一緒に過ごし体験学習を行う時間です。福祉体験クラブ員の12名は『いろいろな体験をして体の不自由を知ろう』と目標を立てて活動をしています。

この日は、町内の障害者支援施設、佐久療護園、千曲園に入所している方4名と職員の皆さんが小学校を訪れました。クラブ員の子どもたちは初めて小学校を訪れるゲストの方々の車いすを押して、校内を紹介しながら教室へ移動しました。描いた絵を当てる「お絵かきクイズ」は、子どもたちが「一緒に楽しみたい!」と内容を決めて行いました。「なぜなぞタイム」では、佐久療護園の利用者さんが渾身の力を出し、参加した皆で答えを考えて盛り上がりしました。

交流を終えた児童からは「車いすを動かすときはドキドキハラハラしたけど、みんなやさしくて、あつというまに時間がすぎた。」という声がありました。素直で柔らかな感覚は、地域の未来の可能性を拡げていく力となるでしょう。



「なぜなぞ王のなぜなぞです。『イ力を食べずにどけちゃうのは、どこの国の人?』答えがわかる人はいますかー?」

取り組みに力を寄せてくれる方々

取り組みは、その場にはいない方々にも関わっていただき、ワクワクの詰まった実施となりました。

夏祭りの「めがね」は、町内の障害者福祉施設陽だまりの家の皆さんが装飾して制作しました。おみやげの「しらかばちゃんバッグ」やお祭りの飾りは、ふれあい広場「くりんそう」の方々による手作りで。

実施当日は、陽だまりの家地域活動支援センターの利用者さんが、めがねやシールを子どもたちに渡し、出会いのひとときとなりました。



世代や立場を超えて、想い合いながら暮らす

体験や交流を通して「誰かの暮らしに触れ、想像すること」を経験した子どもたち。楽しさの中にも、他者へのまなざしが育つ時間がありました。様々な人との出会いは「どんな人が暮らしているのかな」「どんなことがあったら暮らしやすいかな」と、考えるきっかけになるかもしれません。

「サポートがあれば暮らしやすい」「一緒に過ごして楽しかった」という気づきが、友達、地域へ、次の世代へと広がり、誰もが安心して暮らし続けられる町につながっていくと良いと感じます。

(文責 生活支援

コーディネーター 山川文代)

7月から担当となりました。地域の取り組みや旬な話題を地域包括支援センターからお届けします。

佐久穂町住宅耐震診断・耐震改修事業補助金のご案内

町では、木造住宅の耐震診断・耐震改修事業を実施しています。熊本地震でも多くの方が被災され、被害が伴う地震災害が多数発生しておりますので、ぜひ耐震診断・耐震改修をご検討ください。

対象となる住宅の耐震診断は無料、耐震診断の結果、耐震改修が必要となった場合の耐震改修工事費は、長野県の上乗せ補助を含めると 165 万円までは、自己負担なしで工事が実施できます。

住宅耐震診断	無料	▼補助の対象となる住宅 ①～③の全てに該当する一戸建て住宅 (一部併用住宅を含む) ①昭和 56 年 (1981 年) 5 月 31 日以前に工事に着手された住宅 ②木造在来工法の住宅 ③長屋及び共同住宅以外の個人所有の住宅 ただし、ア、イのいずれかに該当する住宅は、対象となりません。 ア 昭和 56 年 6 月から平成 17 年 5 月 31 日の間に増築又は、一部改築を行っていて、当該部分の床面積が延べ面積の 2 分の 1 以上の場合 イ 平成 17 年 6 月 1 日以降の増築がある場合
住宅耐震改修	▼補助額 補助対象経費の 5 分の 4 に相当する額 (限度額 115 万円)	▼補助の対象となる条件 ○町が実施した耐震診断の総合評点が 1.0 未満で耐震改修後の評点が 0.7 以上かつ工事前の評点を上回る工事 ○申請を行う年度の前年度所得が以下の額を下回る場合 給与所得のみの方：収入合計 1,442 万円 その他の方：所得金額 1,200 万円
長野県住宅耐震化緊急加速事業補助金	▼補助額 最大 50 万円 (耐震改修に要する費用－市町村の補助額)	▼補助の対象となる住宅 ①～②の全てに該当する方 ①市町村による住宅耐震改修補助の交付決定を受けた方 ②対象住宅における耐震改修後の総合評点が 1.0 以上となる方 ※申請については、市町村の補助金交付決定後に長野県へ申請が必要となります。

●必ず事前にご相談ください。 相談先：建設課 建設係 ☎0267-86-2542

信州健康ゼロエネ住宅助成金のご案内

長野県では住宅分野におけるゼロカーボン実現に向け、信州健康ゼロエネ住宅指針の基準に適合し、県産木材を活用した住宅を新築する場合に最大 200 万円を、性能向上リフォーム等をする場合に最大 140 万円を助成します。

断熱効果を高めることで冬あたたかく夏涼しい快適な住まいとなるだけでなく、ヒートショックが予防され健康にやさしく、また光熱費の少ないエコな暮らしとなります。

詳細は、長野県のホームページでご確認ください。

信州健康ゼロエネ住宅助成金の
詳しい情報はこちら





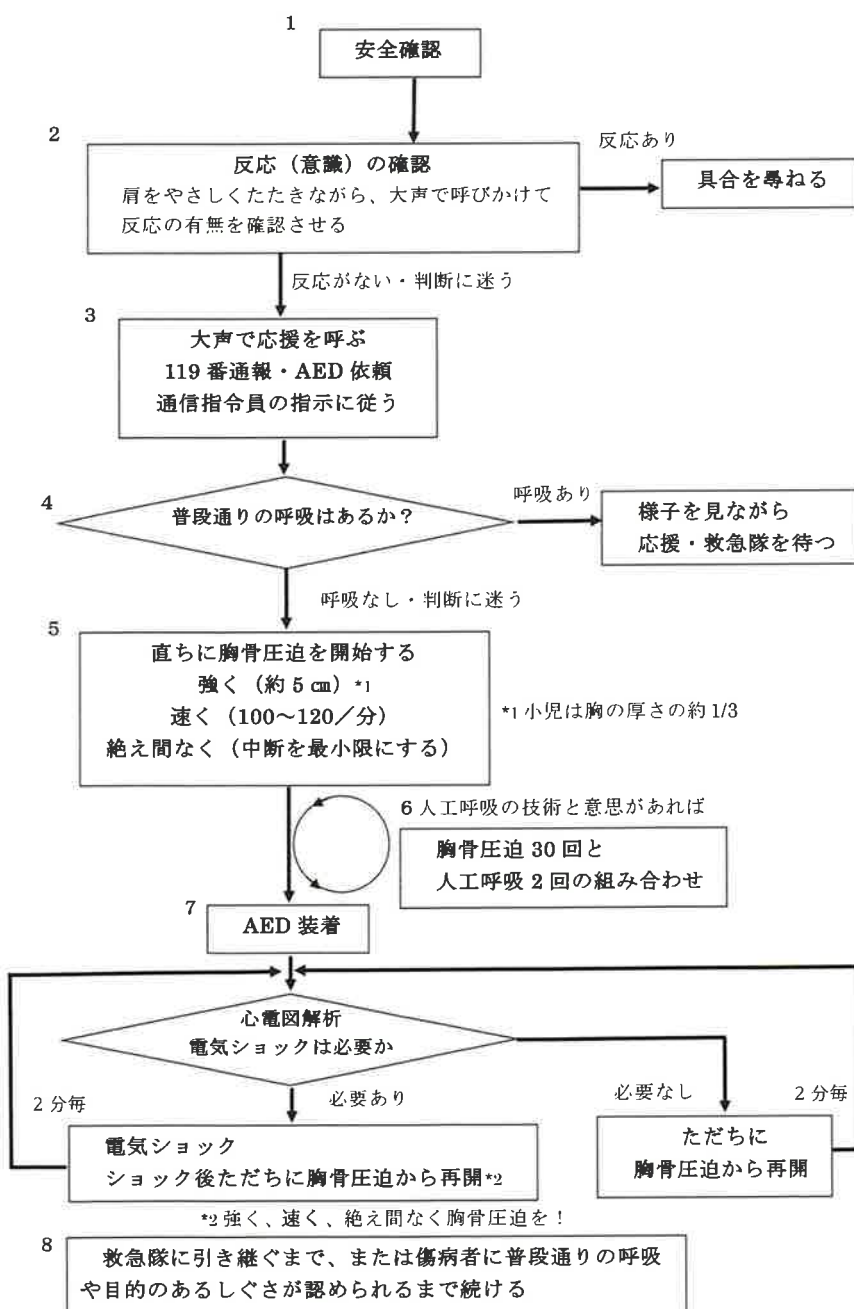
9月9日は「救急の日」

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に、昭和57年に定められ、以来、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」としています。

応急手当の重要性

けが人や急病人が発生した場合、その場に居合わせた人（バイスタンダー）が応急手当を速やかに行えば、救命効果の向上に繋がります。

救命処置の流れ



緊急の事態に遭遇した場合、適切な応急手当を実施するためには、日頃から応急手当に関する知識と技術を学び、身に付けておく必要があります。また、1人でも

多くの人が応急手当をできるようにしておくことが大切です。佐久広域連合消防本部では、心肺蘇生法やAEDの使い方、けがの手当など、応急手当を習得していただけるよう、住民の皆様や事業所の方などを対象に各消防署で救命講習を実施しています。

▼普通救命講習I

主に成人を対象とした心肺蘇生

法、AEDの取扱い、大出血時の止血法、異物除去法。講習時間3時間 ※定期開催あり

▼応急手当普及員講習I

事業所や防災組織等において当該事業所の従業員や防災組織等の構成員に対して、普通救命講習会で指導ができる資格を取得するためのコース。講習時間8時間×3日間 ※定期開催あり

こどもセンターさくほっこからのお知らせ

■問合せ 佐久穂町こどもセンター ☎0267-86-2123

プレイルールの利用について

佐久穂町こどもセンター内のプレイルームは、
小さなお子さんが安心して遊べる場所として、ま
た妊娠期を含む子育て中の皆さんが、子育てに関
する情報交換や交流の場として利用できます。

利用される方のお住まいの地域によって、利用
時間や予約の要否が異なります。詳しくは右表を
ご確認ください。

対象者	利用可能時間	予約
佐久穂町在住 (里帰り出産含む)	9:00~17:00	不要
上記以外の方	平日 9:00~13:00 13:00~17:00	必要※
※こどもセンターの行事の日、 土日祝日はご利用できません。		

さくほっこ行事のご案内

さくほっこでは、親子で楽しめる様々な行事を毎月開催しています。ぜひご参加ください。

- ▼対象 佐久穂町在住のお子さんと保護者の方(通園しているお子さんの場合は、ご相談ください。)
- ▼定員 いずれの行事も6~8組程度
- ▼予約方法 佐久穂町公式 LINE(右記 QRコード)から予約できます。
- ▼予約開始日時 9月25日(金) 9:00~
- ▼キャンセル待ち こどもセンター窓口またはお電話でお問合せください。



『さくほっこdeリトミック』

▼日時 10月6日(火)

第1部 10:00~10:45

第2部 11:00~11:45

▼場所 こどもセンターさくほっこ ホール3

○音楽に合わせて体を動かします。

動きやすい服装でお越しください。

○乳児の部は、ねんねや、ハイハイのお子さん(概ね1歳ごろ)、幼児の部は自分で歩けるお子さんが対象です。

『よみきかせ&おたんじょう会』

▼日時 10月22日(木) 10:00~11:00

10:15~図書館司書さんの読み聞かせとお誕生会

10:45~お誕生カード作り(誕生児のみ)

○お誕生児で予約できなかった場合はこどもセンターまでご連絡ください。お誕生児以外にも参加できます。みんなでお祝いしましょう。

○お誕生カードは、お誕生月中いつでも作成できます。(カードは親子での記念写真と、手型や足型のアートを予定しています。)

※場所は全ての行事こどもセンター内で開催します。

詳細はInstagramをご覧ください。

さくほっこID @sakuhokko



10月の未就園児交流会・園庭開放について

■問合せ こども課 保育園係 ☎0267-86-2340

未就園児交流会

▼10月の活動内容

- 7日(水) 海瀬保育園(茂来館周辺散歩)
- 16日(金) 栄保育園(高野町諏訪社散歩)
- 21日(水) 八千穂保育園(権現山散歩)

▼時 間 9:30～11:00

▼対 象 未就園児とその保護者

▼持ち物 上履き、帽子、水筒、
着替え(必要に応じて)

※事前予約制です。中止の連絡は当日朝9時
までに公式LINEにてお知らせします。

▼予約方法

佐久穂町公式LINEで
「メニュー」の「予約」を
選択し、案内に従って入力
してください。



園庭開放 ～園庭で自由に遊べます～

▼期 日 10月17日(土)

▼時 間 9:00～11:30

▼場 所 海瀬保育園 園庭

▼対 象 未就学児とその保護者

※園庭開放の時間内に『子育て相談』を行っ
ています。子育て相談は、事前予約制と
なりますので、ご希望の方は、海瀬保育園
(☎86-2187) までご連絡ください。

セイコーエプソン(株)様より 環境教育用ノート寄贈

■問合せ こども課 学校教育係 ☎0267-86-4940

7月14日(火)、セイコーエプソン株式会社様よ
り、佐久穂小・中学校に環境教育用ノート700冊
と町に再生紙6,000枚を寄贈いただきました。

寄贈いただいたノートと再生紙は、使用され
なくなった紙を粉砕し、特殊な技法で再生紙に
再利用して作られたものです。

ノートは、佐久穂小・中学校の児童生徒へ1冊
ずつ配られ、環境保護について考えるきっかけ
になればと思います。



図書館だより

■問合せ 佐久穂町図書館 ☎0237-86-7020

▼10月の休館日

5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)、
30日(金)

▼とちの実おはなし会

①日時 10月10日(土) 10:30～

②内容 絵本の読み聞かせ他

詳細は図書館へお問い合わせください。

▼移動図書館車の巡回日

Aコース 7日・21日(水)

Bコース 8日・22日(木)

Cコース 9日・23日(金)

本誌「公民館報」に巡回表を掲載しています。

国民年金保険料 育児免除制度の開始について

■問合せ 国保年金係 ☎0267-86-2527
小諸年金事務所 ☎0267-22-1080

令和8年10月から、国民年金保険料の育児免除制度が始まります。申請することで月額17,920円(※1)の保険料が免除され、将来の年金額は、納付した場合と同じように反映されます。

(※1)令和8年度の国民年金保険料額

▼対象者

国民年金第1号被保険者で、実子または養子を育てている方(父母・養父母)

▼対象期間

お子さま(実子・養子)が1歳になる誕生日の前月まで

▼申請方法

役場窓口またはスマホで電子申請が可能

マ付ポータル(電子申請)はこちら→



ハロウィンジャンボ宝くじ発売中!

■問合せ 総合政策課 政策推進係 ☎0267-86-2553

「ハロウィンジャンボ宝くじ」と「ハロウィンジャンボミニ」が、9月16日(水)から全国で2種類同時発売されています。

▼販売期間

9月16日(水)～10月16日(金)



この宝くじの収益金は、市町村の明るく住み良いまちづくりや環境対策、高齢者対策など地域住民の福祉向上のために活用されます。

収益金は販売実績で配分されますので、ぜひ県内の宝くじ売り場でお求めください。

「宝くじ公式サイト」で会員登録すると24時間いつでも購入可能です。長野県の住所で会員登録すると収益金は長野県に配分されますので、ぜひご活用ください。



「2026福祉と健康のつどい」の開催について

■問合せ 健康福祉課 健康づくり係
(福祉と健康つどい実行委員会事務局)
☎0267-86-2528

「2026福祉と健康のつどい」を下記のとおり開催します!

▼日時 10月18日(日) 10:00～15:00

▼会場 生涯学習館「花の郷・茂来館」

内容等については、全戸配布のチラシをご覧ください。

大勢の皆さまのご来場をお待ちしております!

「要約筆記入門講座」 受講者募集のお知らせ

■問合せ 佐久広域連合障害者相談支援センター
☎0267-63-5177

要約筆記をご存じですか?要約筆記は話の内容をその場で文字にして、耳の聞こえにくい方に伝える通訳の方法です。障害者相談支援センターで要約筆記の入門講座を開催します。

初めての方、耳の聞こえにくい方、見学希望の方も大歓迎です。お気軽にお問合せください。

▼期 日 (全3回)

11月11日(水)、18日(水)、25日(水)

▼時 間 13:30～15:30

▼場 所 佐久市生涯学習センター視聴覚室

▼対 象 佐久地域に居住又は勤務されている方

▼受講料 無料

▼定 員 15名

※申込は11月4日(水)までに佐久広域連合障害者相談支援センター(☎0267-63-5177)へ

小海線小淵沢～小海駅間 日中帯の保守・工事に伴う列車の運休について

■問合せ JR東日本お問い合わせセンター ☎050-2016-1600

JR 東日本長野支社では、小海線小淵沢駅～小海駅間において日中帯に保守・工事を行います。このため、一部列車に運休が発生します。

ご利用のお客さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

▼実施期間

10月13日(火)～10月15日(木)

11月17日(火)～11月19日(木)

12月15日(火)～12月17日(木)

▼運休区間・列車等

実施期間中は以下の列車を運休します。

また、一部の列車で時刻を変更して運転します。

①運休区間

小海線 小淵沢駅～小海駅間

②運休列車

【上り】小海駅9:29発・小淵沢駅10:37着

野辺山駅12:46発・小淵沢駅 13:17着

小海駅13:09発・小淵沢駅14:24着

【下り】小淵沢駅10:07発・小海駅11:17着

小淵沢駅12:02発・野辺山駅12:36着

小淵沢駅13:37発・小海駅14:52着

※代替輸送は実施いたしません。

点字・大活字誌ふれあいらしんばん110号貸出閲覧案内

■問合せ 健康福祉課 福祉係 ☎0267-86-2528 / 佐久穂町図書館 ☎0267-86-7020

政府の施策等の情報をまとめた、点字・大活字広報誌「ふれあいらしんばん(第110号)」及び広報誌と同じ内容の音声広報CD「明日への声(第110号)」の閲覧・貸出を行なっています。

視覚に障害のある方やそのご家族、ご友人など、希望される方に見ていただいたり、貸し出ししたりすることが可能です。障害のない方の閲覧や貸し出しも可能です。

▼閲覧及び貸出しができる資料

・ふれあいらしんばん 第110号

・明日への声(CD) 第110号

▼閲覧及び貸出しができる場所

・健康福祉課 福祉係

・佐久穂町図書館



▼第110号の内容

①首都直下地震に備えよう!

起こり得る被害、そして被害を抑えるためにできることは?

②ストーカー行為は犯罪です!

迷わず警察に相談を

③熱中症特別警戒アラートとは?

発表時の対策と熱中症予防のポイント

④「献血」は命をつなぐボランティア。

あなたもご協力を!

インターネットでも同様の内容を見たり聞いたりする事ができます。

ふれあいらしんばん

検索

明日への声

検索

働く女性のための相談窓口

■問合せ 住民税務課 人権政策係 ☎0267-86-2525 (代表)

佐久穂町では、女性が安心して働き、暮らすことができる環境づくりを目指し、「働く女性のための相談窓口」を開設しています。

この相談窓口では、町役場の女性職員が対応し、女性が職場で働くうえでの悩みや不安について、一緒に考え、支援します。

「こんなことで相談してもいいのかな...」と迷うようなことでも、お気軽にご相談ください。
相談内容の秘密は厳守いたします。

すぐに解決に結びつかないこともあるかもしれませんが、あなたの気持ちや悩みを、しっかりとお聴きします。

ご相談の内容によっては、専門の支援機関などをご案内することもあります。

あなたが適切な支援を受けられるよう、お手伝いします。

詳しくは、町ホームページをご覧ください。



自殺予防ゲートキーパー養成研修会のご案内

■問合せ 健康福祉課 保健係 ☎0267-86-2528 (直通)

“ゲートキーパー”とは自殺を予防する命の門の守り人のことです。身近な方のいつもと違う様子に「気づき」、「話を聴き」、必要な情報を提供したり専門の相談機関に「つなぎ」、必要な支援が途切れないよう連携しながら、その後も「見守る」ことがゲートキーパーの役割です。

「生き心地のよい社会」に繋がり、自殺を未然に防げるよう、次のとおりゲートキーパー養成研修会を開催します。

【初級編】

▼日時 10月27日(火) 13:30~15:30

▼場所 佐久市市民創錬センター
佐久市猿久保165-1

▼費用 受講料無料 (申込制、先着90名)

▼対象者 ゲートキーパーに関心のある一般町民の皆様

▼申込締切 10月7日(水)

▼申込方法 役場保健師までお申込みください。

▼内 容

研修Ⅰ

「自殺の実態とゲートキーパーについて」

講師 佐久市役所保健師

研修Ⅱ

「心の健康の理解～うつ病・アルコール問題を中心に～」

講師 小諸高原病院 院長 村杉 謙次氏

青年海外協力隊（JICA）参加者 表敬訪問

■問合せ 総務課 庶務係 ☎0267-86-2525

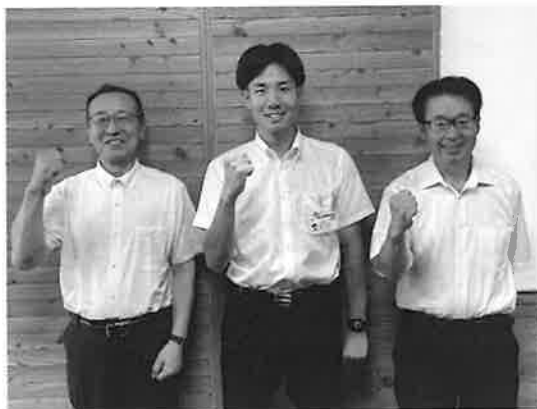
7月13日に青年海外協力隊(JICA)の活動で派遣となる 栗林 太郎 隊員が出発前に町長及び教育長を表敬訪問しました。

栗林隊員は、昨年度まで佐久穂中学校の教員として活躍され、以前から「海外で働いてみたい」との思いがあり、今回、休職をして青年海外協力隊(JICA)の活動に参加することになったものです。

活動は、今年(2026年)の8月から令和10年(2028年)3月までの期間で、ブラジル サンパウロにある「第一アリアンサ日本語学校」で日本からの移民の皆さんを中心に、日本語教育と共に料理や祭り等の日本文化の継承を目的として活躍されます。

栗林隊員からは町長と教育長に、準備期間での現地語であるポルトガル語や日本文化としての三味線の習得の状況と、現地で予定されているスケジュールやプロジェクトへの抱負等が伝えられ、町長からは活動に対する激励が、教育長からは、活動の成果を佐久穂中学校の生徒たちの学びに活かしていただけるよう要望がありました。

異国の地での活動となりますので、何かと大変なことも多いことかと思われそうですが、大いにご活躍されることを期待いたします。



(中央 栗林隊員)

ピアの会開催について

■問合せ 陽だまりの家 佐久穂町地域活動支援センター ☎0267-77-7287

ピアの会とは、メンタル面の不調や同じ病気、症状、同じ薬を服用しているなど、似たような困りごとを経験している方が集まる当事者の会です。何気ない会話の中に、当事者だからこそ気づける困りごとがあり、相談や情報交換をする事ができます。研修を修了したピアサポーターを中心に会の運営を行っており、ゆったりとした雰囲気の中で、会話や季節の行事を楽しんでいます。地域活動支援センターでは毎月ピアの会を開催しています。

お気軽にお問合せください。

地域活動支援センターとは？

障がいのある方や、障がいはないけれど悩みや生活の困難さを抱えた方の社会参加の第一歩として、地域の交流や創作活動の機会の提供をしている場所です。

ピアサポーターから

仲間と自分を大切に、活動しています。安心して参加できる会です。お気軽にお立ち寄りください。

▼開催日 10月1日(木)・22日(木)

※毎月2回開催

▼時 間 13:00~14:30

▼場 所 佐久穂町地域活動支援センター
(八千穂福祉センター向い)

▼対 象 佐久穂町在住でメンタル面の不調をお持ちの方又はそのご家族

▼内 容 学習会、フリートークなど

※学習会は、公認心理士による学習会を予定しています。

▼申 込 佐久穂町地域活動支援センター

▼費 用 無料

お出かけください 誰でも参加できる地域のカフェ

■問合せ 佐久穂町社会福祉協議会 ☎0267-86-4273 / 佐久穂町地域包括支援センター ☎0267-86-1550

社協カフェ

お茶を飲みながらおしゃべりして、『ほっとな気分』になれる場所です。

年齢は関係なく、誰でも参加していただけます。お時間がある時に、お気軽にお越しください。

【10月の予定】

- | | | |
|------------|---------------------|----------------|
| ◇ほっとカフェ | 7日(水)、21日(水) | 場所：社協ふれあい支所 2階 |
| ◇こまどりカフェ | 13日(火)、27日(火) | 場所：八千穂老人福祉センター |
| ◇こまどり体操 | 20日(火) 飲み物をご持参ください | 場所：八千穂老人福祉センター |
| ◇おとこのカフェ | 28日(水) | 場所：社協ふれあい支所 2階 |
| ◇ミニカフェ(男性) | 9日(金)、16日(金)、23日(金) | 場所：社協ふれあい支所 2階 |
- ※いずれも時間は9:30からです。(予約不要・参加費無料)

ふるさとカフェ

認知能力低下の予防、フレイル予防を目的に、話をしながら創作活動や体操をします。介護者のリフレッシュにも最適。気軽にお出かけください。

『楽しく自分の身体を知ろう!』

- ▼開催日 10月9日(金)
▼時 間 10:00~11:00
▼場 所 茂来館 2階小会議室
▼料金等 予約不要・無料



『おでかけカフェ

社協ミニカフェへでかけよう!』

- ▼開催日 10月23日(金)
▼時 間 10:00~11:00
▼場 所 社協ふれあい支所 2階
▼料金等 予約不要・無料
▼問合せ 地域包括支援センター
☎0267-86-1550



ふるさとカフェ・トーク

「認知症だと思うけど、介護するのにちょっと疲れた。」「年をとってきて不安。」そんな愚痴を、お茶を飲みながら認知症地域支援推進員にこぼしてみませんか?介護保険サービスについての質問にもお答えします。

- ▼開催日 10月23日(金)
▼時 間 10:00~11:00
(ふるさとカフェと同時開催)
▼受 付 社協ふれあい支所 2階
▼料金等 予約不要・無料
▼その他 社協ミニカフェの一角で実施します。見守りが必要な方も一緒に参加される場合は、ふるさとカフェにて見守り対応します。事前にご相談ください。
▼問合せ 地域包括支援センター
☎0267-86-1550

佐久穂町
公式LINE

友だち募集中!



@003mixyx

防災・安全

イベント

子育て・健康

など、暮らしに役立つ情報を配信します!

QRコードやLINE ID
検索から
友達登録できます♪



佐久穂町地域いきいき健康クラブから 「第17回メリアワンダー」開催のお知らせ

■問合せ 地域いきいき健康クラブ会長 市川 ☎0267-86-5114

佐久穂町地域いきいき健康クラブでは、毎年健康増進を楽しく体験できるイベントを主催しています。

▼日 時 10月11日(日) 14:00~16:00

▼会 場 メリアホール

▼参加費 無料

▼持ち物 飲み物

▼内 容 中村崇先生の楽しいお話、千曲病院の方の健康に関するクイズコーナー、そしてボタンナйнаイズさんのミニコンサート

体を動かし、心も体もリフレッシュ！
参加してよかったと喜んでいただけるイベントです。
ご参加をお待ちしています。



応急手当普及員Ⅰ養成講習のお知らせ

■問合せ 佐久広域連合消防本部 救急課 ☎0267-64-0119 / FAX 0267-62-7745

事業所や防災組織等において当該事業所の従業員や防災組織等の構成員に対して、普通救命講習会で指導ができる資格を取得するためのコースです。(8時間×3日間を全て受講し資格取得となります。)

▼期 日

10月31日(土)、11月1日(日)、8日(日)

※3日間全て受講する必要があります。

▼場 所 佐久広域連合消防本部

▼時 間 8:30~17:30(3日間とも)

▼定 員 20名

▼申込期間 9月12日(土)~10月11日(日)

※定員に達した時点で締め切ります。

▼申込方法 消防本部救急課へ電話等により直接ご連絡いただき、申込用紙に必要事項をご記入の上、消防本部救急課又は最寄りの消防署へご提出ください。

※申込用紙は佐久広域連合消防本部ホームページ又は各消防署にあります。

※申込後のキャンセルについては、お早めに消防本部救急課までご連絡ください。

▼服装・持ち物 実技のできる服装、筆記用具等

※「応急手当指導者標準テキスト」(ガイドライン2020対応)をご準備ください。テキストの購入につきましては、お電話での申込時にご説明します。

クマの注意喚起について

■問合せ 産業振興課 林務係 ☎0267-86-2529

冬眠を前に、クマの活動が活発となります。

クマとの遭遇による事故を防ぐために、次のことに十分気をつけてください。

○音の出る物を持って行動してください

山に入るときは、鈴など音の出る物を持って入りましょう。また、複数人で行動し、携帯電話など緊急時の連絡手段を確保してください。

○果実の収穫をしてください

庭先などに柿の木がある場合は、必ず柿の実を収穫するようにしてください。

○生ゴミを放置しないようにしてください

生ゴミもクマを呼び寄せてしまいますので、屋外に放置せず適切に処理してください。

○クマを目撃した時は

佐久警察署（☎68-0110）へ連絡をお願いします。

集落の話の聴き手活動 最新情報！

■問合せ 総合政策課 政策推進係 ☎0267-86-2553

集落の話の聴き手活動では、6月～8月で下記のとおり記事を公開しました。

▼6月公開

- ・ 人生の苦楽を共にした60年
（出浦守康さん・幸恵さん）
- ・ ～嫁ぐ～ 素晴らしい出会いと感謝の人生
（佐々木ハツノさん）
- ・ 故郷(ふるさと)とは 第1話(井出敦人さん)
- ・ 故郷(ふるさと)とは 第2話(佐々木潤さん)

▼7月公開

- ・ ～嫁ぐ～ 積極性、決断力と行動力の人生
（浅井トク子さん）
- ・ 故郷(ふるさと)とは 第3話(吉野太一さん)
- ・ 故郷(ふるさと)とは 第4話(菊原大資さん)
- ・ 地域の力 第1話 宮前区編 一千曲川土手の
草刈り50余年－

▼8月公開

- ・ 探求心と奉仕に生きる禅僧の歩み
（小林良禅さん）
- ・ ～嫁ぐ～ 故郷の親族との細やかな繋がり
の人生
（佐々木よし子さん）
- ・ 故郷(ふるさと)とは 第5話(阿部和博さん)
- ・ 故郷(ふるさと)とは 第6話(倉澤祐毅さん)

記事は、公式noteでお読みいただけますので、
QRコードより是非ご覧ください！



県下一斉司法書士無料法律相談会の開催について

■問合せ 長野県司法書士会佐久支部 ☎0267-77-7146

長野県司法書士会及び長野県司法書士会佐久支部は、毎年10月1日の「法の日」にちなんで、地域の皆様に身近な司法の実現を目指し、「県下一斉司法書士無料相談会」を開催しています。

予約不要、相談は無料です。お気軽にお立ち寄りください。

▼日 時 10月14日(水) 13:00~15:00

▼場 所 茂来館 学習室1・2

▼相談員 長野県司法書士会佐久支部所属の
司法書士

▼相談内容例

- ・不動産の登記、会社（法人）の登記に関するもの
- ・不動産の売買・贈与等の取引に関するもの
- ・相続・遺言に関するもの

- ・相続登記の義務化に関するもの
- ・空き家に関するもの
- ・高齢者・障がい者等の財産管理や成年後見制度の利用に関するもの
- ・クレジット・消費者金融・銀行カードローン等債務に関するもの
- ・アパート等の賃貸借契約か生じるトラブルに関するもの
- ・悪質商法被害に関するもの
- ・少額裁判に関するもの
- ・貸金・売掛金等の回収に関するもの
- ・中小企業法務に関するもの
- ・その他、司法書士の業務及びそれに関連する相談

など

10月は受信環境クリーン月間です

■問合せ 信越総合通信局
☎026-234-9991/026-234-9976

信越総合通信局では10月の「受信環境クリーン月間」に、テレビ・ラジオの受信障害防止に向けた活動を集中的に取り組んでいます。

テレビがきれいに映らない、ラジオに雑音が入って聞けない場合には、ご近所でも同じ事が起こっていないか確認していただき、総務省信越総合通信局にご相談ください。相談は無料です。

▼問合せ

- ・放送の受信障害に関すること
受信障害対策官（☎026-234-9991）
- ・不法無線局に関すること
監視調査課（☎026-234-9976）

新生活の拠点に 雁明ニュータウンはいかがですか？

■問合せ 建設課 建設係 ☎0267-86-2542

町では、雁明ニュータウンでの新生活のスタートダッシュを補助金制度で支援しています。

残り区画はあとわずか！ご興味のある方はお気軽にお問合せください。

詳しくはこちら



▼宅地情報

敷地面積：約116坪～120坪

販売価格：8,508,000円～9,233,000円

▼補助金制度について

土地の購入：最大300万円

新築の建設：最大210万円

（助成期間：令和10年3月31日まで）

▼雁明ニュータウン周辺の生活情報

- ・中部横断自動車道佐久穂ICまで車で5分
- ・スーパー、コンビニ等は車で10分圏内の距離
- ・保育園、病院、小児科等の周辺施設も充実



館報 さくほ

編集・発行 佐久穂町公民館 〒384-0503 長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬 2570 TEL.0267-86-2041 FAX.0267-86-2939

令和8年度 二十歳を祝う会



8月15日(土)、茂来館において「二十歳を祝う会」が開催されました。

今年度の対象者は88名で、そのうち77名の方が出席しました。式典は、佐久穂町公民館が主催し、5名の実行委員が中心となって、式典から祝賀会までの運営を行いました。

祝賀会では、久しぶりに顔を合わせた仲間たちが歓談を楽しむとともに、恩師の先生方とも思い出話に花を咲かせ、会場は終始、和やかで賑やかな雰囲気になりました。

また、実行委員が内容を考え用意した軽食が振る舞われ、参加者の皆さんは残さず持ち帰りました。最後には会場もきれいに片付けられ、参加者一人ひとりの心遣いが感じられる中、晴れやかな門出にふさわしい会となりました。



令和8年度
二十歳代表あいさつ

二十歳代表 小須田 聡太

本日は成人を迎える私達の為にこの様な素晴らしい式を挙行していただき、誠にありがとうございます。また、町長をはじめとすご来賓の皆様にご臨席を賜り、お祝いや激励のお言葉をいただきましたことを大変嬉しく思います。新成人を代表して心よりお礼申し上げます。

私たちは今日、こうして二十歳を迎えることができました。振り返ると二十年という時間は長いようであつという間だったようにも感じます。

小学校では、運動会や音楽会な

どの行事を通して友達と協力して目標に向かって練習する日々が楽しかったことを今でも覚えています。果物狩りや林業体験などでは、自然を通して佐久穂町の魅力を実際に体験でき、そういった経験を積むことができる自然豊かなこの町で育ったことを誇りに思います。

中学校では、よりバスケットボールや生徒会活動にかける時間が増し、かける熱量も増えました。バスケットボールではチームメイトに恵まれ、その仲間とどこまで結果を残せるのか楽しみでした。結果は思うようには行かなかったですが、目標に向かって練習する楽しさ、また達成する難しさを学べました。

高校ではバスケットの活動が生活の柱となるような班活動に打ち込んだ日々でした。

そんな中で、朝早くからお弁当を作ってくれたり、練習試合の送迎や、夜遅い時間でも迎えに来てくれたり、受験に向けての準備を自分が頼んだ以上に手伝ってくれたりと私の高校生活を本当にたくさ

ん応援し、支えてくれた家族には感謝の気持ちでいっぱいです。

現在私は、歯科医師になるために勉強をしています。今年から専門的な分野も深掘りするようになり、覚えることもたくさんで大変です。ですが、将来、患者さんから「あなたに診てもらえてよかった」と言ってもらえるような技術、そして人としても信頼される歯科医師になることが、今の私の目標です。大学卒業後、さらにその後も自分の理想像を追い続けたいと思います。

そして、今日という日を迎えることができたのは、決して私たち一人の力ではありません。

これまで惜しみない愛情を注ぎ、どんな時も私たちを信じて支えてくれた家族、熱心にご指導くださった先生方、温かく見守り続けてくださった地域の皆様、そして苦楽を共にしてきた友人たちに、心から感謝申し上げます。

皆様からいただいた励ましや優しさは、私たちが前へ進む原動力となり、困難に直面した時も乗り越える勇気を与えてくれました。

これからは、その支えに甘えるだけではなく、一人の大人として責任ある行動を心掛け、周囲に良い影響を与えられる存在へと成長していきたいと考えています。

人との出会いを大切にし、学ぶ姿勢を忘れず、自分自身を磨き続けることで、これまで受けてきた多くの恩を少しずつ社会へ還元し、感謝の気持ちを行動で示していきたいと思います。

本日、私たちは二十歳という人生の大きな節目を迎えました。

これから先、決して平坦な道ばかりではないと思います。しかし、今日ここに集う仲間とともに過ごした日々や、多くの方々からいただいた支えを胸に、自らの選択に責任を持ち、一步一步着実に歩んでまいります。

そして、それぞれが夢や目標に向かって挑戦を続け、社会の一員として人とのつながりを大切にしながら、自分らしく未来を切り拓いていくことをここに誓い、新成人代表の挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

第2回人権同和教育講座

第2回人権同和教育講座が7月11日(土)午後2時から茂来館メリアホールで開催されました。講師には、上田市在住のナナ・クリスティーンさんをお迎えし、「よくわかるLGBTQ+講座多様性を作る人」と題して、ステージ上で参加者の中から選抜による即興ミニ劇を交えての講演となりました。

男女別のLGBTQ+の分類詳細として【L】はレズビアン(女性同性愛者)・【G】はゲイ(男性同性愛者)・【B】はバイセクシュアル(両性愛者)・【T】はトランスジェンダー(身体的性と性自認が一致していない)・【Q】はクエスチョニング(自身の性自認や性的指向が定まっていない、あるいは決めていない、探している状態)・【+】はプラス(枠組みに当てはまらない、指定しない多様な性のあり方)のスライドにて説明されました。

法律上の性別とは、生まれた時に役所に届出ること、法律上「女性」か「男性」に割り当てられる性別のことで、その中で性的少数者セクシャルマイノリティを示す

言葉でLGBTQ+があり、人の数だけ、当たり前なこと、常識、性の数があること等を学びました。講師の子供の頃の話、女性になる決意、ナイトワークで頑張る決意などエピソードを交えた体験談を話されました。

講師から、「本気でやれば大体のこととはできる、本気でやらないと誰も応援してくれない。本気で歯を食いしばって自分の人生の可能性をたぐりよせる。人生で生きる上で弱腰な姿勢、態度の人にはチャンスは訪れない。私なんかって言っているネガティブな思考の人には最高の仲間や友達が集まらない。」更に「変わりたい自分があるなら本気で、やりたい事があるならすぐやる、必ずやる、出来るまでやる。やらなければ結局失敗と同じ。起りもしないことを想像して悩むのはもうやめ。そんなものは起こってから悩めばいい。あなたのこと大切にしない人をあなたが大切にする必要はない。人生80年今日という日は残りの人生の最初の日、今すぐにいろんなことにチャレンジ

ジしてみてください。」と熱心に主張されました。

結びに、人類の歴史で昔ナチスドイツでは、LGBTQ+の人達は精神異常者として人体実験のサンプルや精神病棟に収容され悲惨な扱いを受けたとの事でした。日本ではインフラが整うのは時間がかかると思いますが世論の考え方も変わりつつあります。身近にLGBTQ+の人がいないから、接したことがないからわからないが大半だと思っています。LGBTQ+の人達は、周りから敬遠されるんじゃないか？って事を一番思っていること。特別扱いしないでほしい、敏感になりすぎないでほしい。周りにLGBTQ+で悩んでいる人がいたら、応援すること。私達はいつも孤独感と戦っているの、自分自身の存在意義を探しているんです。あなたらしく人生を生きたられるように協力する「最高じゃん」って背中を押し

て最高の理解者になってあげてください。他人がどう思うかは他人の課題であり自分の課題ではない。「理解しない奴は放っておけ！自分の人生に出演させるな！」ほんのちよびり視野を広げて知らない世界にも目を向けてほしい、そうすれば私たちは報われます。と締めくくりました。



第2回講師の
ナナ・クリスティーンさん



佐久穂町企業人権同和 教育推進協議会総会が 開催されました

佐久穂町企業人権同和教育推進協議会総会が7月24日(金)午後7時から、茂来館中会議室で開催されました。

2025年度の事業報告・決算報告及び2026年度の事業計画・予算について審議がなされ、参加者全員の賛成で可決・承認されました。

総会終了後は、人権啓発推進DVD、『ハラスメントの裏に潜む無意識の偏見』『職場のコミュニケーション向上のヒント』を視聴し、人権課題に関する理解を深めました。

企業や分館などでDVD視聴による研修を行う際には、佐久広域連合佐久視聴覚ライブラリーにおいて無料で借用できます。人権教育に関する教材が所蔵されていますので、ご利用の際には公民館までご相談ください。又、当協議会では町内事業所の会員を募集しています。詳しくは公民館事務局までお問い合わせください。(☎0267-862041)

奥村土牛記念美術館 サマクラシックコンサート

6月28日(日)美術館2階大展示に於いて、町民の入館者増と土牛芸術への理解を深めることを目的として、クラシックコンサートを開催しました。

吟詠の唐木さやかさん、クラシックギター丸山彰一さん、マンドリン高見澤一樹さん、演奏者3名により、午前と午後の2部構成で演奏されました。

当日は、事前予約されたお客様で満席となり、吟詠の美しい声と弦楽器の響きが土牛作品と調和し、館内に響き渡りました。町内をはじめ各地からの来館者135名が鑑賞されました。



前期ギター教室が 終わりました

前期ギター教室が5月27日から7月29日まで計10回開催され、延べ98人が参加されました。講師は佐久穂町在住の高見澤一樹さんで「恋はみずいろ」「カントリーロード」の楽曲に取り組みました。はじめてギターに触れる方、若い頃ギターを弾いたことがある方など参加しました。

8月2日(日)に開催された『茂来館夏まつり』で受講生有志が日頃の練習の成果を披露されました。



夏まつりに参加された皆さん

ラフティングボード 体験会を開催

令和4年度から始まり、今年度で5年目となる「ラフティングボード体験会」が、8月9日(日)・10日(月)の2日間、県営余地ダムで開催されました。

この体験会は、地元のこどもたちに町内の資源に親しんでもらい、夏休みの思い出づくりとともに、水と遊ぶために必要な知識や心構えを学ぶ「水育」を目的としています。

当日は、長野県、余地区などの協力のもと、ラフティング元世界チャンピオンを講師に迎え、ラフティングボート体験を実施しました。こども54名、大人35名の計89名が参加し、夏の水遊びを楽しみました。



第22回
分館対抗・交流
ソフトボール大会を開催



6月7日(日)、海瀬総合グラウンド及び千ヶ日向総合グラウンドにて、第22回分館対抗・交流ソフトボール大会が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、計18チームの皆様が参加されました。各会場では熱戦が繰り広げられ、地域の仲間に大きな声援を送る応援団の姿も見受けられ、参加者同士の交流を深める有意義な大会となりました。



第22回
分館対抗・交流
バレーボール大会を開催



7月12日(日)、しらかば社会体育館において、第22回分館対抗・交流バレーボール大会が開催されました。

今年は計13チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。コートでは、9人が声を掛け合いながらボールを追い、力強いスパイクや粘り強いレシーブが続きました。息をのむようなラリーの応酬に、会場からも大きな声援が送られ、体育館は終始熱気に包まれていました。

参加された皆さんは、プレーを通じて親睦を深め、楽しく交流する一日となりました。



銀河俳句会

短歌や
俳句の
同好会の
作品

山清水千の御霊に奏でをり	谷 ぼ ぼ
いつの世も人弱き知る終戦日	青 葉
露草のしばし遺影に寄り添ひて	麻村水茅
短夜や襦袢がアートへ変身す	黒澤泰子
菓子袋の大きく開ける夏休み	芳 子
背丈伸ぶ我が田負けじと稲穂波	井川こづち
松の枝に干されし浴衣夕をまつ	三 枝
山腹に倒れし君に花桔梗	桜 峰
人車溢れんばかり夏の海	伊藤京子
音が響きドンドンパンと祇園祭	麗 節
飛び習ひ吾をかすめる燕の子	雄 心

げんきだ！HOOO

佐久穂町スポーツ推進委員会

第2回わくわくチャレンジ教室

7月11日に第2回わくわくチャレンジ教室を余地ダム公園で行いました。

①種目はU字じゃんけんをしました。スタートの合図で走り出し、出会った所でじゃんけんをし、負けたチームは次の子が走り出し、勝ったチームはそのままコースを進み相手陣地を目指すゲームです。

じゃんけんの勝ち負けに一喜一憂し、盛り上がっていました。

②種目はフルーツバスケットをしました。保護者の方も参加していただき、5色のチームに分かれてゲームをしました。鬼が「赤」と言うと赤のビブスの人が動くゲームなので、鬼になった人はいかに空いた場所に入るか頭を使いつつゲームをしました。

③種目はピラミッドじゃんけんをしました。ピラミッドの形に並び、下の層にいる人とじゃんけんをして、勝つと次の層の人とじゃんけんができ、頂点にいる人まで4回連続で勝つとポイントが入るというゲームでした。4回連続でじゃんけんに勝たなければならぬので、何度もチャレンジする子や保護者もいて、へとへとになるまで走っていました。



④種目は紙飛行機飛ばしをしました。みんなのでいろいろな種類の紙を使い、本を見たり保護者に教わったりして、大きさも形も違うものを試行錯誤して作りました。空に向かい飛ばしてみると飛び方もさまざまとても楽しかったです。

今回初めて余地ダム公園を使い、教室をおこないました。天候に恵まれ、動けば汗をかく気温でしたが、余地地区のみなさんが公園の整備をしてくださっており、足に草が絡まることもなく楽しく教室を行うことができました。

佐久穂町モルック大会の開催

7月19日(日)、海瀬社会体育館で佐久穂町モルック大会を開催しました。

1チーム3人編成として分館での参加や親子チーム、友人同士での参加など、色々なチームでの参加がありました。個人や2人での参加もあり、合同で3人チームを編成させていただき、18チーム54名のみなさんでの大会となりました。

今年度からモルックバンパーという保護材をモルックに取り付けることで、公式のモルックを屋内で使えるようになり、大会でも使用しました。

佐久穂町では初めての大会ということもあり、参加者のみなさまに楽しんでもらえるか心配でしたが、試合が始まると会場全体から笑い声と歓声が聞こえ、一安心しました。

びつたり50点にしなければいけないゲームなので、どうしたら50点になるのか、相手を50点にさせないようにするためにどうしたらいいかなど戦略も必要となり、対戦チームだけでなく観客も盛り上がっていました。

熱戦が続きましたが、見事初優勝したのは「ベアーズ」、準優勝は「上区第一分館Bチーム」、3位「ネコチーム」のみなさんでした。モルックは公民館で貸し出しをしております。

また、やってみたいけどルールがわからない等ありましたら、出張講習、体験会も行っておりますので佐久穂町公民館までお気軽にお問合せください。



町の文化財二ニュース

町保有の昆虫化石が新種登録されました

兜岩層出土の昆虫化石

教師の傍ら地学・昆虫の研究者であつた奥水太伸氏は、町の文化発展のために自ら収集してきた昆虫標本、貝・珊瑚標本、化石、鉱物・岩石、書籍、民俗資料などを町に寄贈されました。氏が一九七八～一九八一年にかけて群馬県南牧村大字沼の平で採集した昆虫化石群は、一九八二年に『地学研究』で「長野・群馬県境新第三紀兜岩植物化石層産昆虫化石」として発表され、極めて残りの良い昆虫化石として注目を集めま



カブトイワキバネハムシダマシ



カブトイワムカシツツハナバチ

の鮮新世に生息していた新種の昆虫として登録されました。

本宿コールドロン

コールドロンとは、カルデラ火山などが噴火や浸食等によつて消滅し、痕跡が残っていない火山性陥没地形をさします。本宿カルデラは、二二〇万から六〇〇万年前に長野県と群馬県の境に存在した直径一〇kmの火口をもった巨大なカルデラ火山です。カルデラ火山の痕跡がほぼ消滅しているため残存部の検討によりコールドロンと断定されています。この巨大な本宿カルデラ火山は、佐久穂町の北東部も含んでいました。荒船山と兜岩山・妙義山が本宿カルデラ活動期の残存と推定されています。

本宿カルデラは、終局的噴火を起し消滅してしまします。この終局的噴火により生成されたのが志賀溶結凝灰岩類で、佐久穂町では余地・大日向・海瀬に柱状節理を伴つて広がっています。溶結凝灰岩は、カルデラ火山の終局的噴火のような

大規模な火山噴火で噴出した大量の火砕堆積物がその自重と熱によつて再度固まった特殊な岩石です。

兜岩層

兜岩層は、本宿カルデラ内の湖沼に堆積した土砂が岩石化した層です。本宿カルデラは大噴火により山体を失い、その後の風化・浸食により消滅しましたが、兜岩層は、兜岩山周辺で、カルデラ内の湖沼堆積層の一部が奇跡的に残ったものです。また昆虫は遺骸が分解されやすく特殊な環境下で埋まらなければ残らない大変貴重なもので、偶然が重なり残った稀有なものです。また今回新種登録された昆虫は、寒冷化へと向かう気候に対応できずに絶滅してしまった種という位置づけになります。これら二点の昆虫化石は、アカガエルとオタマジャクシの化石と共に現在茂来館にて展示しています。この機会に是非、実物をご覧ください。

図書館だより

佐久穂町図書館 (Tel.0267-86-7020)

夏の読書週間ワークショップ

8/2 型染めでバックづくり


 ご参加いただき
ありがとうございました。


8/8 とちの実おはなし会 スペシャル



職員によるミュージックベルの演奏、大型絵本の読み聞かせ、パネルシアターを楽しんだ後は、「ダンディJUN」によるマジックショー!! 魚釣り・的あて・ヨーヨー釣り・ボウリングなどのミニ縁日で遊びました。



移動図書館車巡回日程 令和8年10月～令和9年3月

コース	No.	巡回場所	時間	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(火)	1	八千穂保育園	15:40～16:00	毎週（都合により巡回しない日もあります）					
(水) Aコース	1	佐久療護園	10:10～10:40	7日 21日	4日 18日	2日 16日	20日	17日	3日 17日
	2	千曲園	10:45～11:00						
	3	筆岩 旧集乳所	14:35～14:50						
	4	穴原公民館	15:05～15:20						
	5	陽だまりの家 宮前	15:30～15:45						
(木) Bコース	1	愛の郷・グループホーム	10:30～10:50	8日 22日	5日 19日	3日 17日	21日	18日	4日 18日
	2	こどもセンター	11:00～11:45						
	3	かさなり	13:20～13:35						
	4	川久保集落センター	13:40～14:00						
	5	旧JA佐久浅間大日向支所	14:10～14:20						
	6	米保育園	15:40～16:00						
(金) Cコース	1	愛の郷・特養	10:30～11:00	9日 23日	6日 20日	4日 18日	22日	19日	5日 19日
	2	佐久穂町役場	12:40～13:05						
	3	陽だまりの家 海瀬	13:10～13:30						
	4	城山公民館	13:40～13:55						
	5	羽黒下駅	14:05～14:20						
	6	花岡公民館	14:30～14:45						
月1回		ちいろばの杜(旧やちほ夢の森)	10:30～11:10	27日(火)	25日(水)	15日(火)	19日(火)	24日(水)	10日(水)

※天候等により停車時間が前後する場合がありますのでご了承ください。また、荒天のときは、巡回を中止する場合があります。

📖 本を借りるときは利用者カードが必要です。（佐久穂町図書館と共通のカードです）

📖 読みたい本がありましたら、お気軽にお声がけください。電話での本の予約、リクエストをお受けします。

📖 図書館が休館日のときは、巡回もお休みです。ご不明な点がございましたら、佐久穂町図書館へご連絡ください。



発掘! さわめびと

“旧車”から学んだこと。「古いものは直る、手をかければ直る、鉄は直る」――



おやまだ さとる
小山田 サトルさん

1967年横浜市出身。30代後半、「トリニティスクール」(東京)でバイクの修理技術を学ぶ。40代半ば、出張先のアメリカで古い車がふつうに走る光景を見て衝撃を受け、封印してきた車好きに火がつく。現在、フォルクスワーゲン・カルマンギアなど旧車7台を所有(他にバイク5台、自転車5台)。千葉にあるガレージや茅ヶ崎の修理工場に預けてあるため、手元にある旧車は2台。21年に逗子市から佐久市に教育移住。イベントプロデューサー。

「授業料は教材費ひつくるめて百六十万円。人が直した百六十万円のものを買うより、自分で直して、その後何があっても自分で直せる教養を身につけたほうがいい――そう思ってバイクをいじっていました」

現

在所有者の旧車は七台。すべて外車だ。一番古いのはフォルクスワーゲン・カルマンギア(五七年製)。「旧車の魅力はまずはデザインによさ。旧車に乗るということは、その時代のカルチャーを買うようなものだと思います」

サトルさんの旧車愛のキーワードは「スタンダード」だ。「ボルシェやフェラーリ、ジャガーの旧車はたしかにカッコいいけど、高くて手が出せない。私が好きなのはスタンダードな旧車です」

サトルさんが言うスタンダードとはアメリカ市場を狙って作られた欧州車のこと。生産台数が多いため、いまでも世界中に残っており、パーツも豊富にある。「自分でさわるのができて、パーツが容易に手に入って、コミュニティがあって情報交換が

できる。それがスタンダードのいいところ。外車はお金がかかる? いえいえ、国産の新车一台買うお金があれば、いま私がつけている車全部買えます」

旧車歴は十五年ほど。じつはバイクのほうが車より付き合いは長く、「バイクはぼくの生活から欠かしたことがありません」。

そのバイク熱に拍車をかけ、サトルさんを旧車好きにしたのが東京・秋葉原にあった「トリニティスクール」(二四年廃校)。サトルさんはここに週に二日二年間通う。二十代後半のころだ。「そこは古いバイクを直すのが目的の生徒五、六人の小さな学校でした」

そこでサトルさんはアメリカから「鉄クズ同然のバイク」を輸入してバラし、ネジ一本一本から磨いて、二年かけて組み立

て直す。

「授業料は教材費ひつくるめて百六十万円。人が直した百六十万円のものを買うより、自分で直して、その後何があっても自分で直せる教養を身につけたほうがいい――そう思ってバイクをいじっていました」

鉄クズ同然からよみがえったバイク――それがいま乗っているトライアンフT120ボンネビル(六七年製)だ。この学校でサトルさんは「古いものは直る、手をかければ直る、鉄は直る」ことを身をもって学んだ。

旧車にハマったのは四十代半ば。出張先のサンフランシスコで六〇〜七〇年代の車がふつうに走っている光景を見て衝撃を受ける。そしてかつて友人の車の助手席に乗ったことがあるボルボアマゾンと出会い、「ピッツ」と来る。

知人から「欲しい人がいたらあげるよ」という話が舞い込んだのはその後。それがフォルクスワーゲン・カルマンギアだ。じつはサトルさん、父親がタイメーカーに勤めていたこともあり、子どものころから大の車好きだった。

「でも、車に手を出したらハマって大変なことになる。車は手を出してはいけない領域だと思っていたので、バイクだけにとどめておいたんですけど……」

カルマンギアに出会ったことで、封印していた車好きに火

がつく。続いてボルボアマゾン(六三年製)、ボルボ164(七六年製)と、次々に好きな車が集まってくる。

妻の真由美さんに結婚後最初の誕生日プレゼントをしたのが、フォルクスワーゲン・ゴルフカプリオレ(九三年製)だ。車好きのあいだでは人気の車だが、「妻は車にまったく興味がない(笑)。女性にも古い車に馴染と乗ってほしいです」。

「旧車とうまく付き合うコツは、動かないです」という車を手に入れて一から直す。そのためには信頼できるメカニック(整備士)と出会うことも大事です」

いま、動かないシトロエン2CV(八三年製)をよみがえらせるプロジェクトが動き出したばかり。「旧車は直すのも、走るのも、眺めるのも、考えるのも好き。スタンダードな車にいかにかっこよく乗るか。それが旧車に乗る醍醐味だと思います」



トライアンフT120、ベスパ、フォルクスワーゲン・カルマンギアと名車が並ぶ。「スタンダードなものは基本的な知識さえあれば直せます」